



土木科の先生に機械科の生徒が井戸掘りを習う

平成30年9月20日(木)～10月25日(木)にかけて、土木科の先生に機械科の生徒が古来の手掘り工法で井戸掘りについて教えてもらいました。この井戸を使って機械科でも熱交換の研究を行って行きます。



①【周辺の地盤について講義】

②【機材の説明】

③【試掘】

「9/20 この日は試掘まで行ったが、逆止弁を使った掘削方法で試したが失敗」



④【掘削ガイドの取付】

⑤【水噴射ポンプ接続】

⑥【掘削作業】

「9/27 掘削開始から終了まで3時間かかったが、地中16mまで吸水管を入れることができた。」

「10/11 口で吸って地下水が上がってくる、エンジンポンプで汲み上げたが失敗」

「10/18 電動ポンプで汲み上げてみたが失敗」



⑦【吸込み側の真空状態をつくる】

⑧【ポンプ接続】

⑨【汲み上げ成功】

「10/25 電動ポンプで試行錯誤後汲み上げ成功。」(SPH運営指導員の方々にも見ていただいた。)

【スキルアップシートより】

- ・ 井戸掘りが成功してよかった。
- ・ 井戸掘りはスムーズにすることができた。その理由はみんなで協力し合えたから。
- ・ 井戸を掘るのは大変だということがわかった。
- ・ 最初のほうは動いていなかったが、作業していくにつれて動けるようになったので良かったと思う。
- ・ 井戸を掘るのは大変です。
- ・ みんなと協力して井戸掘りをしてすごい楽しかったし。ワクワク感があつた。
- ・ 先生方や同じメンバーの人たちと協力し、自分が思った以上に早く作業が進んだと感じた。

